

2・3日野ひかり幼稚園ファミリー通信

子どもを伸ばす 家庭でのかかわり

今重要視されていることは、「主体的に学ぶ」ことです。自分で考え、それを言葉で伝える力、つまり、「思考力・表現力」が求められます。

ポイントは、「熱中体験」が思考力・表現力を伸ばすということです。では、家庭で子どもにどんなことをさせたいの？親として、どのように関わったらいいの？と疑問に思う保護者の方も多いでしょう。例えば、魚の種類をたくさん知っている、まんがを読むことや描くことも好き、博士といわれるくらい新幹線に詳しいなど、どんなことでも良いのです。大好きなことを見つけて、夢中になることが大切です。

好きなことを一生懸命覚えようとすれば記憶力が伸びる。好きなものの違いを見極めようとして認知能力が伸びる。好きなことを周りの人に話すことで表現力が伸び、会話が弾むとコミュニケーション力が伸びる。

というように、好きなことに夢中になることで、子どもの可能性が広がり、いくつもの力が伸びていきます。

子どもの好きなことをたっぷりさせ、それを家族で会話で共有したり、応援してあげられると良いですね。



表現力・思考力 2つの力を高めるために、家庭でできること！

今こそ最適な時期！2つの力を親子で一緒に高めましょう。家でもできる高めポイントを3つに分けてご紹介します。

思考力

① 本の世界から言葉を得る

思考力を高めるには、たくさん言葉を知ることが大切です。なぜなら、私たちは知っている言葉を使って考えられます。テレビや会話だけでは、獲得できる言葉は限られます。本の世界の言葉は奥行きが深く、日常会話では使わない言葉や情緒的な表現にも出合えます。言葉を得るには、読書がおすすです。

② なぞなぞでトレーニング

なぞなぞを解くには言語的思考力が必要です。問題の中にある言葉の意味を捉え、そこからイメージをふくらませたり、別の言葉やテーマを連想したりと、頭の中をフル回転させます。なぞなぞ遊びを通して、頭の回転が速くなり、思考に対するすん発力も鍛えられます。



表現力

① 表現の楽しさが感じられる会話を

お家の人との会話が楽しければ、子どもは「伝える」とは楽しい。「おやべりは楽しい」と感じるようになります。それが自分の言葉で表現する意欲につながります。この時期はまだ、つたない言葉で話してもそれを否定せず、親が応えてあげることが重要です。

② 子どもの話を共感的に聞く

子どもが何か話した時に「そうだね。今日はとっても楽しかったね」などと、共感することが大事です。共感してくれる子どもは、「話して良かった」という気持ちになり、たくさん話をするようになります。そのような会話を繰り返すうちに、表現力が身につく、使える言葉も増えていきます。

③ 子どもの表現をほめる

子どもなりの表現で話してきたとき、「○○○だったとえだね」「わかりやすく教えてくれてありがとう」と、その表現をほめましょう。そうすると子どもは、「わたしの言い方っていいんだ」「わかりやすく言うことは大事なんだ」と感じ、表現することに自信が持てるようになります。



考える力をぐくむ

子どものお手伝い

Vol.2

カーテンの開け閉め

朝と夜を意識して開け閉めする

POINT 1 外の明るさに注目し、時刻を意識しながらカーテンの開け閉めをしましょう。朝起きたら、「外が明るくなってきたな。そろそろ七時かな」、夕方は、「外がだんだん暗くなってきたな」という感覚が分かるようになってくると良いですね。

カーテンを開けたらタッセルで束ねるところまで教え、きれいに整った状態の気持ちよさを感じましょう。タッセルがないご家庭は、最後までしっかり開け、端っこにまもられるように紐などのようなものを用意してあげ、子どもがやりやすいように工夫をしていきましょう。

朝日を浴びて体内リズムを整える

POINT 2 朝すっきりと目覚め、夜は自然と眠くなるという体内リズムをつくることは、とても大切です。そのためには、夜はだらだらと遅くまで起きることがないように、早めの就寝を心がけましょう。特に、次の日が休みの日の前日は、つい遅くまで起きてしまっともあるかもしれませんが、休日の前日もなるべく普段の生活と変わらないリズムで過ごせるように意識していきましょう。

閉めることは守ることだと知る

POINT 3 カーテンを閉めると、外からの目を遮断したり、外の騒音や家の中から漏れる音を軽減したりすることができます。また、部屋の温度を保つこと、特に寒い日は部屋を保温するという働もあります。

「閉めることは守ること」。カーテンを閉めるという行為には家を守るという大切な役割があることも伝えましょう。

新しい一日と 気持ちよく 出会えるように

たっぷり眠ったら、朝には体内にエネルギーが満ちてきます。今日という日には、どんな素敵なことが待っているでしょうか。家族の一員としてカーテンの開け閉めをすることで、一日の充実感を安心をより感じることができるよう。

【引用先】連載考える力をぐくむお手伝いより